

# 2021年度(第10回)四国女子インタークラブ親善競技

## LOCAL RULES AND TERMS OF COMPETITION

**SGU** SHIKOKU GOLF UNIO

2021年度第10回四国女子インタークラブ親善競技はR&AとUSGAが承認したゴルフ規則(2019年1月施行)と下記のローカルルールと競技の条件を適用する。ローカルルールと競技の条件の修正や追加については各競技の競技規定やプレーヤーへの注意事項、および各会場の公式掲示板で確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2019年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(2罰打)。

### ローカルルールと競技の条件

- アウトオブバウンズ(規則 18.2)
  - アウトオブバウンズの境界は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
  - アウトオブバウンズと定められた境界を挟んだどちらか一方からプレーされ、その境界を挟んだ反対側に止まった球はアウトオブバウンズである。そのことは球が他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まった場合にも当てはまる。
- ドロップゾーン  
14番ホールにあるペナルティエリアの中に球がある場合、または球がそのペナルティエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合は規則 17. 1に基づく救済の他に追加の選択肢としてグリーン左手前にあるドロップゾーンから1罰打でプレーすることができる。
- 「規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。
  - そのプレーヤー
  - そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ
  - ルースインペディメントとして定められる動物(ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)そのストロークはカウントし、球はあるままにプレーしなければならない。  
このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰:規則 14.7a に基づく一般の罰」
- 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)
  - 修理地
    - 青杭を立て、白線で囲まれた区域。
    - 委員会が異常な損傷とみなした地面(例:観客や車両の動きによって生じた損傷区域)。
    - プレーヤーのジェネラルエリアにある球が張芝の継ぎ目の中にあるか、触れている場合、あるいは継ぎ目がプレーヤーの意図するスイング区域の障害となっている場合、プレーヤーは規則 16.1bに基づいて救済を受けることができる。(ローカルルールひな型F-7)
    - フェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16. 1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
  - 動かさない障害物
    - 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、または動かさない障害物と他の動かさない障害物が接している場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
    - 排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティエリアではない(例外:ペナルティエリアとしてマーキングされている区域の中にある排水溝)。
    - 人工の表面を持つ道路に隣接している排水溝はその道路の一部として扱う。
    - フェアウェイセンターにある残り距離を示すペイントされた標示板。
- 不可分な物  
次のものは不可分なものであり、罰なしの救済は認められない。  
ペナルティエリア内にある人工的な壁やパイリング(杭でできた構造物)で作られた護岸。
- クラブと球
  - 適合ドライバーヘッドリスト:ローカルルールひな型G-1を適用する。  
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
  - 適合球リスト:ローカルルールひな型G-3を適用する。このローカルルールの違反の罰:失格  
注:適合クラブと球の更新されたリストは [www.randa.org](http://www.randa.org) で閲覧できる。

7. プレーの中断と再開の方法（規則 5.7b）  
次の信号がプレーの中断と再開に使われる：  
差し迫った危険のための即時中断－1回の長いサイレン。  
危険な状況ではない中断－3回の連続する短いサイレン。  
プレーの再開－1回の長いサイレン  
注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように警告し、それでも練習を止めない場合には失格となる可能性がある。
8. 練習（規則 5.2）  
(a) ストロークプレーでは、規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技が行われるコース上で練習してはならない。  
(b) プレーヤーは2つのホールのプレーの間、次のことをしてはならない  
・終了したばかりのパットンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。  
・終了したばかりのパットンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパットンググリーン面をテストする。  
例外：競技日にプレーヤーはコース内で練習用に識別されているすべての練習区域を練習のために使うことができる。
9. オーディオ・ビデオ機器の使用禁止  
ラウンド中、プレーヤーはいかなる内容であっても個人のオーディオ・ビデオ機器を視聴してはならない。  
このローカルルールの違反の罰－規則 4.3 参照
10. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替えについてのローカルルール（規則 4.1b(3)の修正）  
プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。  
クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。このローカルルールの違反に対する罰－規則 4.1b 参照。
11. 移動  
ラウンド中、プレーヤーはいつでも動力付きの移動機器に乗車することができる。
12. キャディー  
プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。この違反の罰は、違反した各ホールに対して一般の罰2打を受ける。
13. スコアカードの提出  
プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。
14. 順位の決定  
(1)グロスの部  
参加選手4名のうち上位3名の合計打数により決定し、合計打数が等しいときは、参加選手の第4位の打数により決定し、なお同打数のときは同位のベストスコアの少ない方が優先し、なお同打数のときは順次第2位以下の打数の少ない者より順位を決定する。  
(2)アンダーハンディーの部  
グロススコアの部3位までに入ったチームを除いたチームで順位を決定する。  
決定方法は、採用するスコアがハンディーを差し引いたネットスコアであること以外は、グロススコアの部と同様とする。  
※適用するハンディキャップは12月1日に更新されたハンディキャップインデックスに基づいて算出されたハンディキャップとする。
15. 競技の結果－競技終了  
競技の結果は SGU ホームページに掲載された時点で正式に発表されたことになり、その競技は終了となる。
16. 注意事項  
(a) 参加の取り消し  
委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことがある。  
(b) 行動規範  
プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には「JGAの行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。